SHARP®

掃　除　機

形名

イー　シー　　　エス　エイ

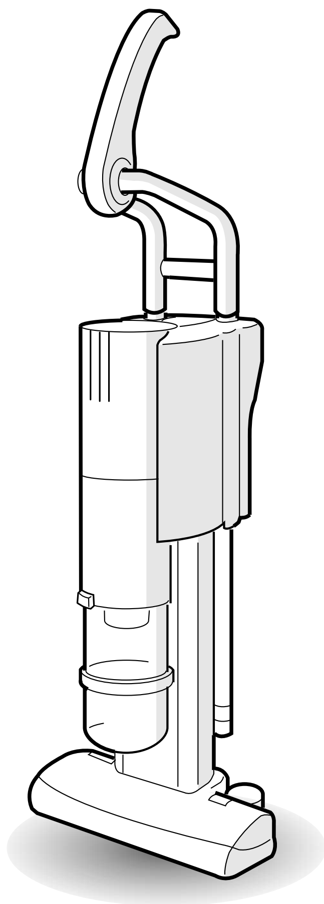
EC-SA20

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

ページ

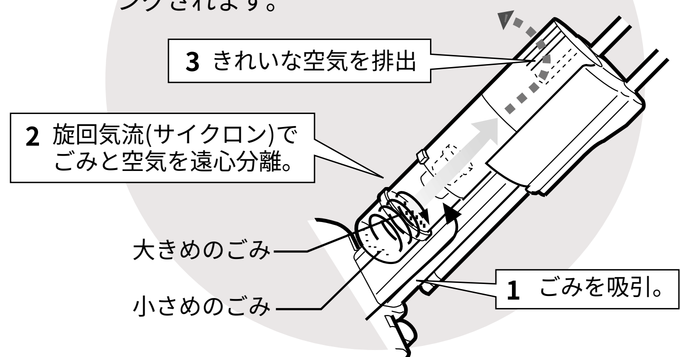


特長

吸じん力が持続し、排気もクリーン お手入れ簡単、サイクロン吸じん

〈ごみと空気を遠心分離〉

- 紙パックがないので、ごみが溜まっても使いはじめの吸じん力が持続します。
- ダストカップをはずし簡単にごみ捨てできます。
- ダストカップ着脱のつど、内筒のメッシュがクリーニングされます。



スタイル自在でいろんなお掃除もラクラク

- **本体を上にスライドしてソファの下もスムーズ**
  シーンに合わせて本体が上下にスライド。
- **フゾクホースとすき間用ノズルで**
  高い所もラクラク。
- **吸込口をはずしてハンディタイプに**

安全上のご注意



この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警　告
人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ 注　意
人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



してはいけないことを表しています。



分解や修理改造の禁止を表しています。



ぬれた手で触れてはいけないことを表しています。



ぬらしてはいけないことを表しています。



触れてはいけないことを表しています。



火気を近付けてはいけないことを表しています。



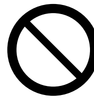
しなければならないことを表しています。



必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

- 「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、いつでも見られる所に保存しておいてください。

 警　告

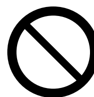


傷んだ電源コードや差込プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷付けない。
(傷付け･加工･無理な曲げ･引っ張り･ねじり･重い物を載せる･挟み込むなどしない。)
電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

電源コードを回転ブラシに巻き込ませない。
コードが損傷し､火災・感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない。
他の器具と併用して定格を超えると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。



灯油・ガソリン・可燃性ガス・たばこの吸いがらなどを吸わせない。
線香などの火の付いたもの・トナーなども吸わせないでください。



絶対に分解したり修理･改造しない。
火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店・またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



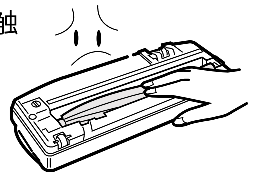
ぬれた手で差込プラグの抜き差しはしない。
感電の原因になります。



水洗い・風呂場など湿気の多い場所での使用は絶対にしない。



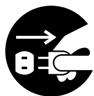
吸込口の回転ブラシやセーフティーストップ機構には触れない。
セーフティーストップ機構に触れると回転ブラシが回転し、手などにけがをすることがあります。とくに、お子様にはご注意ください。





差込プラグのほこりなどは定期的に取る。
プラグにほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き乾いた布で拭いてください。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと火災･感電の原因になります。

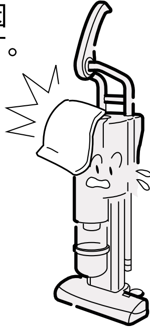


お手入れ・点検の際は差込プラグを抜く。
感電やけがをすることがあります。

お願い

⚠ 注 意

排気口はふさがない。
火災の原因になります。

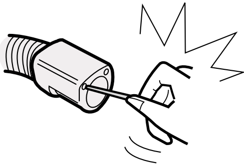


引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナー)の近くで使用しない。
爆発や火災の原因になります。


禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない。
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

本体の先端やホースの接点に金属類を入れない。
感電することがあります。

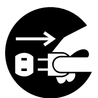



火気禁止

火気に近づけない。
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

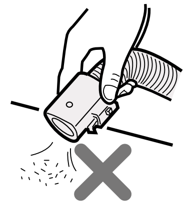

必ず実施

差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。
感電やショートし発火することがあります。

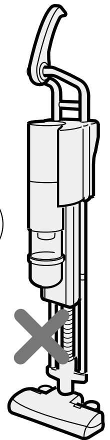

プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

- **水や液体・湿ったごみ・ピン・針・ひも・シンナー・油・ベンジン・殺虫剤などは吸わせない。**
  故障の原因になります。
- **ガラス・カミソリなどの鋭利なものや、大量の砂などは吸わせない。**
  ダストカップや内筒のメッシュに傷が付きます。
- **電源コードを、無理に引っ張らない。**
  差込プラグの根元が繰り返し折れ曲がると、断線の原因になります。
- **石こう・セメント・チョークなどの、非常に細かい粉を吸わせると、内筒のメッシュが目詰まりして、サイクロンの吸塵力が低下します。**
  その場合は内筒をはずして水洗いしてください。
- **吸込口を取りはずした本体の先端やホースだけで使わない。**
  故障の原因になることがありますので、ホースにすき間用ノズルなどを付けて、お使いください。



- **排気口に、指やヘアピン・つまようじ・コインなどを入れない。**
- **吸い込みが悪くなったら「ゴミ捨て」ラインにごみが溜まる前にダストカップのごみを捨ててください。**
  また、内筒のメッシュを月2回、本体のフィルターを月1回水洗いしてください。
- **ダストカップ・内筒とクリーニングリング・回転ブラシの水洗い後は、乾いた布で水滴を拭き取ってください。**
- **フィルターの水洗い後は陰干しして、十分に乾燥させてからお使いください。**
- **ダストカップをはずすときは、ダストカップをしっかり持ちながらはずしてください。**
  ダストカップを落とし、ごみが飛び散る原因になります。
- **本体を上げた状態で立てて置かないでください。**
  倒れてけがや床面を傷付ける原因になります。



- **この掃除機は家庭用です。業務用としての使用はできません。**
- **お掃除以外に使用したり、吸込口を密閉して使用しない。**
  故障の原因になります。
- **土間などを掃除すると、吸込口が傷付きますので、おやめください。**
- **本体は押入れ・お部屋の隅などにハンドルにひもを掛けて倒れないように立てて保管してください。**
  倒れてけがや床面を傷付ける原因になります。

各部のなまえ

□☞ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

本体正面

ハンドル

排気口
中にフィルターが入っています。

本体スイッチ

内　筒 14☞
内筒はごみを通さず空気のみを本体へ通します。
メッシュ

HEPAタイプフィルター
中に入っています。

ふた開閉つまみ

ふ　た 16☞
中にフィルターボックスが入っています。

ダストカップ 12☞
ダストカップは上と下に分かれ、ごみを分離して溜めることができます。

ダストカップ上
糸くずや毛髪などの大きめのごみが溜まります。

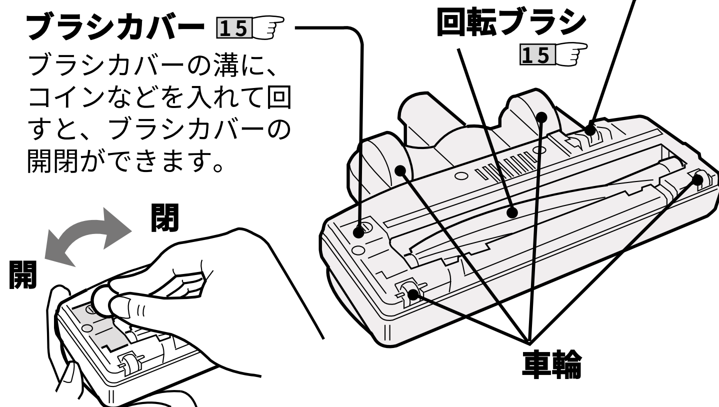
ダストカップ下
砂やほこりなどの小さめのごみが溜まります。

クリーニングリング 14☞
内筒のメッシュをダストカップ着脱時にクリーニングします。

吸込口

裏 面

ブラシカバー 15☞
ブラシカバーの溝に、コインなどを入れて回すと、ブラシカバーの開閉ができます。



セーフティストップ機構
安全のため吸込口を床面から浮かすと、回転ブラシが自動的に止まります。



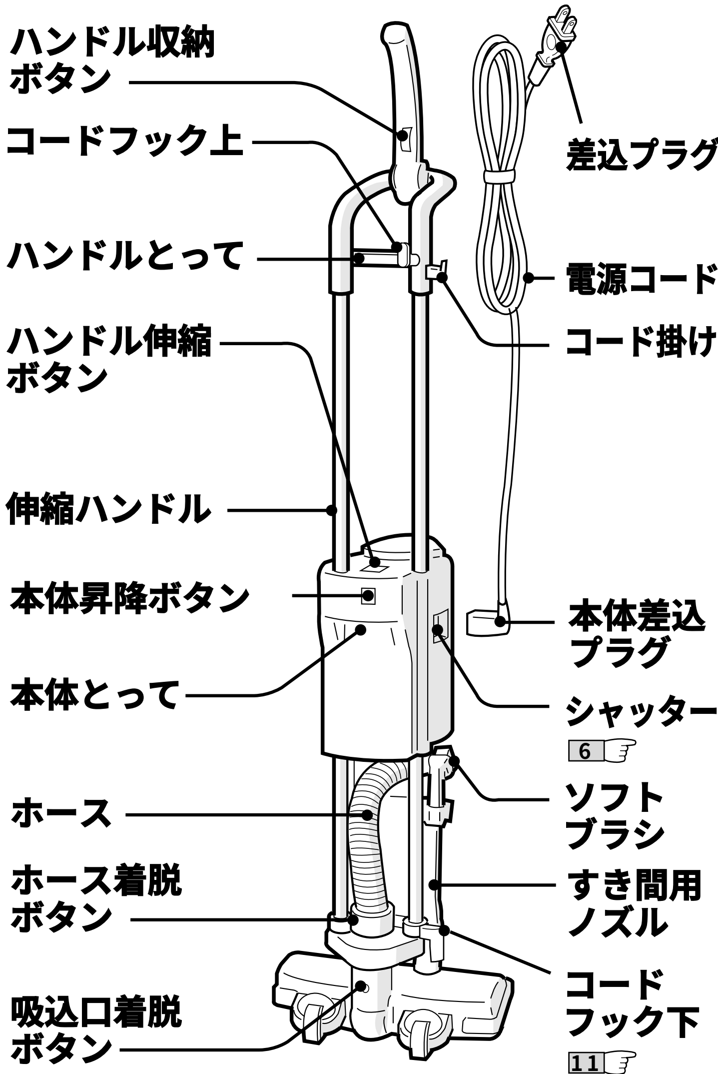
- 床面から浮かしたままセーフティストップ機構に手をふれないでください。回転ブラシが動きだし危険です。



- セーフティストップ機構より、カラカラと音が出ることがありますが異常ではありません。
- 吸込口をひっくり返してセーフティストップ機構を押しても、回転ブラシは動作しません。

付属品

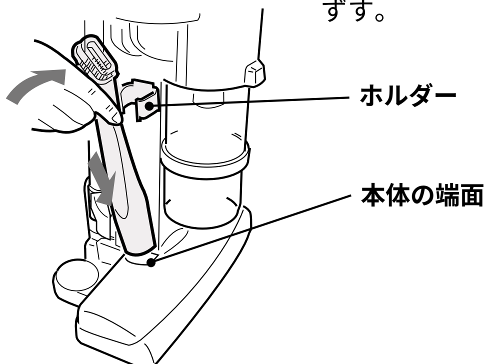
本体背面



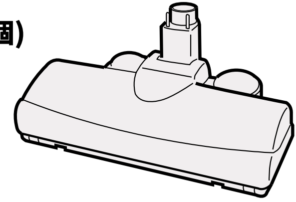
すき間用ノズル(ソフトブラシ)の着脱方法

取り付けかた
すき間用ノズルを本体の端面にのせ、ホルダーに押し入れる。

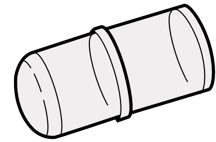
取りはずしかた
取り付けかたの逆の方向に引いて取りはずす。



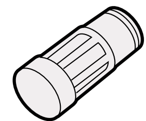
吸込口 (1個)



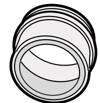
ダストカップ
(本体装着1個)



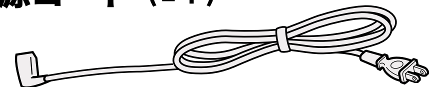
内　筒
(本体装着1個)



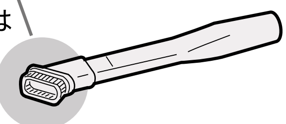
クリーニングリング
(本体装着1個)



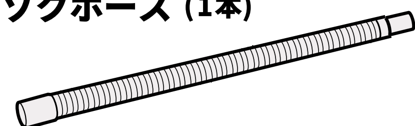
電源コード (1本)



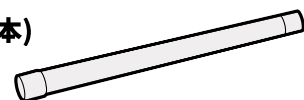
すき間用ノズル (1本)
ソフトブラシ (1本)
(ソフトブラシは
着脱可能)



フゾクホース (1本)



延長管 (1本)



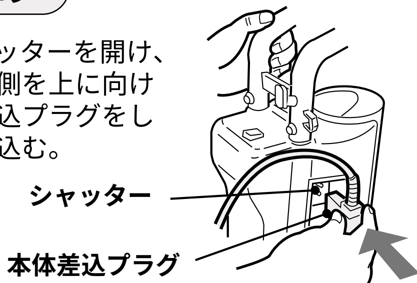
印刷物付属品 (1部)
取扱説明書(保証書付)

ご使用前の準備

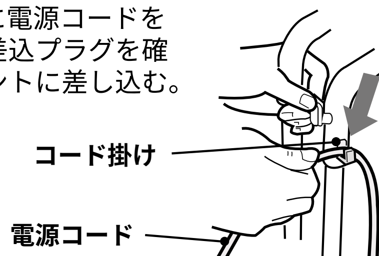
電源コードの準備 (各スタイルにしてから差込プラグをコンセントに差し込みます。)

使いはじめ

①本体のシャッターを開け、電源コード側を上に向けて、本体差込プラグをしっかり差し込む。

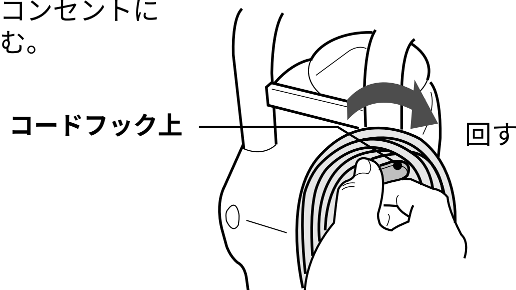


②コード掛けに電源コードを引っ掛け、差込プラグを確実にコンセントに差し込む。



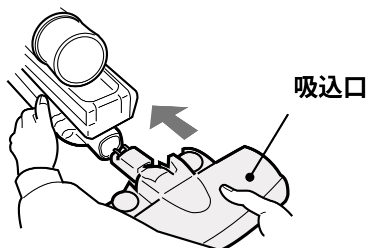
電源コードを収納しているとき

コードフック上を回転させ電源コードをはずし、差込プラグを確実にコンセントに差し込む。



タテ型スタイル

1 本体を倒し、吸込口を取り付ける。

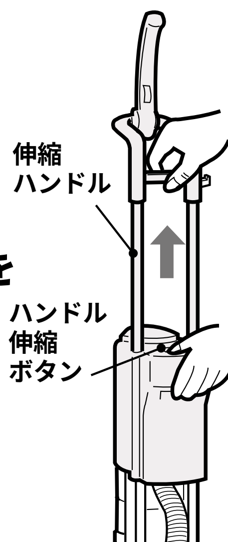


2 本体を立てハンドルを立てる。

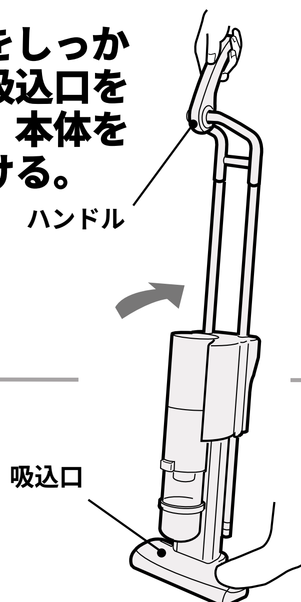


3 伸縮ハンドルを伸ばす。

ハンドル伸縮ボタンを押しながら、伸縮ハンドルのとってを引き上げる。
カチッと音がするのを確認する。

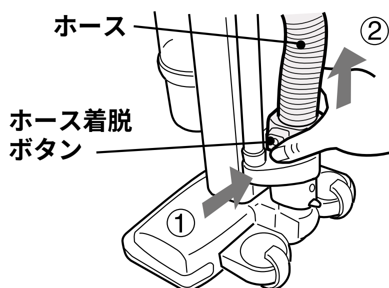


4 ハンドルをしっかり持ち、吸込口を軽く踏み、本体を手前に傾ける。

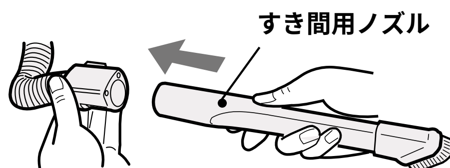


隅掃除スタイル

1 タテ型スタイル(6☞ 1 2)をご覧になり操作をおこない、ホース着脱ボタンを押しながら、ホースを抜く。

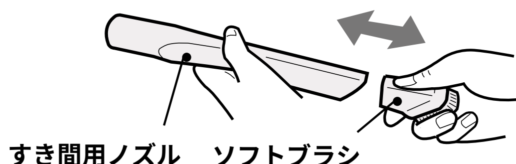


2 ホースの先にすき間用ノズルまたはフゾクホースまたは、延長管を取り付ける。

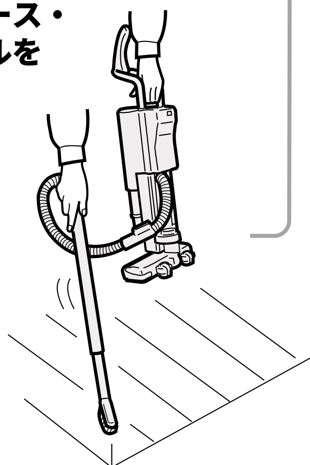


フゾクホースには延長管または、すき間用ノズル、延長管にはフゾクホースまたは、すき間用ノズルが取り付けられます。お掃除場所に合わせてお選びください。

また、すき間用ノズルとソフトブラシは着脱できます。

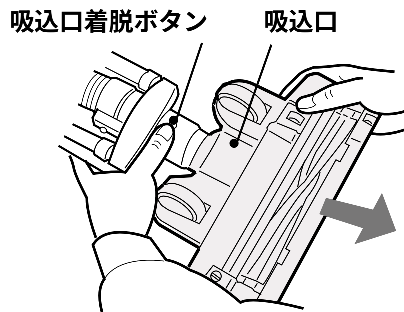


ホースの先にフゾクホース・延長管・すき間用ノズルを取り付けたとき

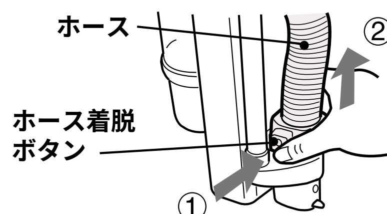


ハンディスタイル

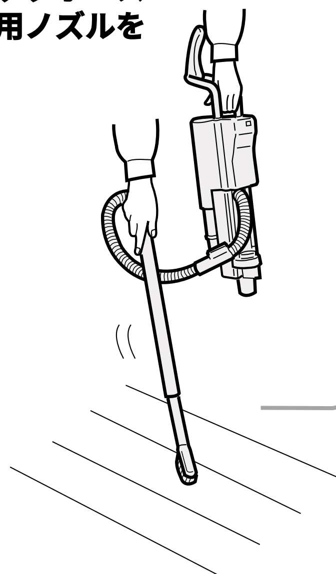
1 本体を倒し裏返して吸込口着脱ボタンを押しながら、吸込口をはずす。



2 ホース着脱ボタンを押しながらホースを抜き、ホースの先にすき間用ノズルまたは、フゾクホースまたは、延長管を取り付ける。



ホースの先にフゾクホース・延長管・すき間用ノズルを取り付けたとき

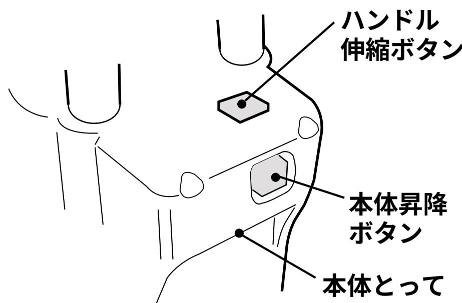


基本的な操作のしかた

伸縮ハンドルの伸縮・ 本体の昇降のしかた

伸縮ハンドルや本体は身長やお掃除の場所に合わせて使いやすい位置に調節できます。

- 伸縮ハンドルは3段階に調節できます。
- 本体の位置は伸縮ハンドルがいちばん伸びた状態で4段階に調節できます。





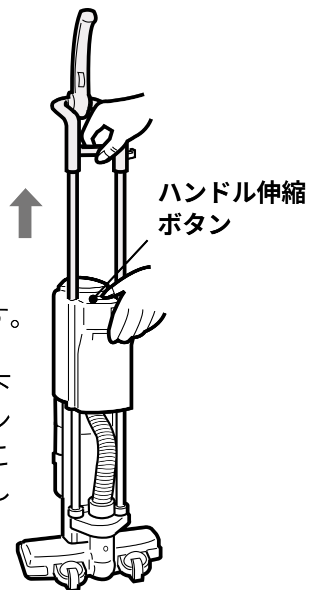
- 本体を降ろすとき、急激に落下するのを防ぐために、ブレーキをかけています。



- 本体を降ろすときは必ず後部の本体とってを持ちながら、本体昇降ボタンを押してください。

伸縮ハンドルを伸ばす

ハンドル伸縮ボタンを押しながら、ハンドルとってを引き上げます。
(伸縮ハンドルはいちばん伸びた状態になります。)



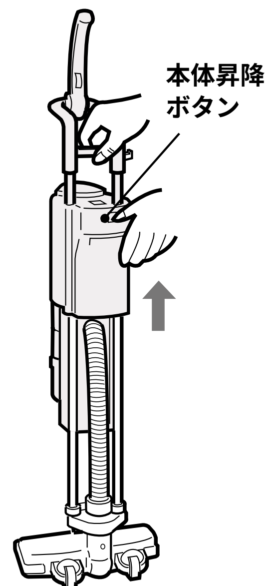
伸縮ハンドルを短い状態で使用するとき

①いちばん伸びた状態にします。
②ハンドル伸縮ボタンを押し、ハンドルとってを少し押し下げてからハンドル伸縮ボタンを離し、カチッと止まるところまでハンドルとってを押し下げます。

本体を上げる

伸縮ハンドルを伸ばした後で本体後部の本体とってを持ちながら、本体昇降ボタンを押し、本体を上げます。

(いちばん上まで本体を上げる場合、本体昇降ボタンを押しながら本体を上げます。)





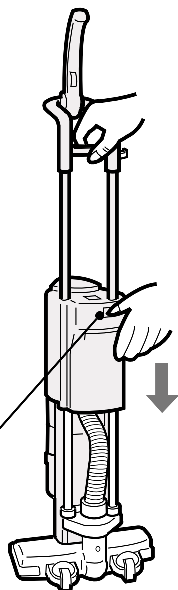
- 伸縮ハンドルのパイプに水などが付着すると、ブレーキがきかない場合があります。
本体の落下を防ぐため、必ず本体とってを持ちながら本体昇降ボタンを押してください。
(パイプ部に水などが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。)

上手にお使いいただくために

本体を降ろす

本体後部の本体とってを持ちながら、本体昇降ボタンを押し、本体を下へ降ろします。

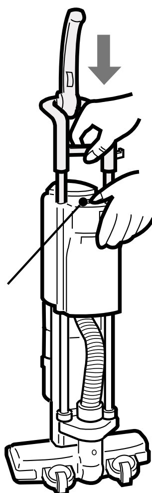
(本体をいちばん下まで降ろす場合、本体昇降ボタンを押しながら本体を降ろします。)



伸縮ハンドルを下げる

ハンドル伸縮ボタンを押し、ハンドルとってを押し下げます。

(伸縮ハンドルを収納する場合、ハンドル伸縮ボタンを押しながら、ハンドルとってを押し下げます。)





- 伸縮ハンドルは、本体がいちばん下がった状態でないと伸縮できません。一度、本体をいちばん下へ下げてから伸縮ハンドルを伸縮してください。

この掃除機は、紙パックを使わない**新構造「サイクロン吸じん」式**です。



1 ごみは透明のダストカップに溜まります。
ダストカップを簡単に取りはずし、お掃除のつど手軽にごみ捨てできる新方式ですので、紙パック式とくらべ、ごみの集じん容積が少なくなっています。

**2 ごみがダストカップ下の「ゴミ捨て」ラインにくる前に、必ずごみを捨ててください。
また内筒とクリーニングリングを、月2回水洗いしてください。**
使い始めの吸込力が持続します。

じゅうたん中心のご家庭は
強いかき出し力を持った吸込口(パワーブラシ)ですので、**とくにじゅうたんのごみがよく取れます。**
使い始めはダストカップにじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれ、ごみ捨ての回数が多くなる場合もありますが、徐々にごみが少なくなります。

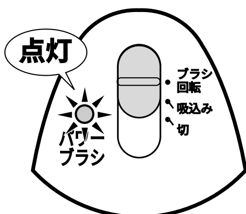


お掃除のしかた

タテ型スタイル

じゅうたんのお掃除

本体スイッチを「ブラシ回転」にする。





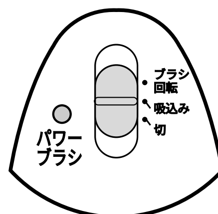
本体と回転ブラシが動作しパワーブラシランプが点灯します。

①まず一定方向に
②次に直角方向に
③最後に残った隅をお掃除します。

「切」
本体スイッチ横のパワーブラシランプが消灯し、回転ブラシと本体の運転が止まります。

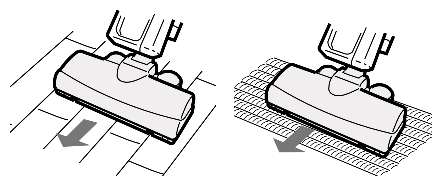
床・たたみのお掃除

本体スイッチを「吸込み」にする。





本体のみが動作します。吸込口のパワーブラシランプは点灯しません

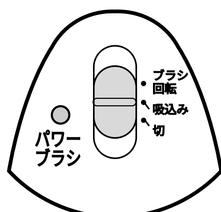


傷付き防止のため、床・たたみの目にそってすべらせます。

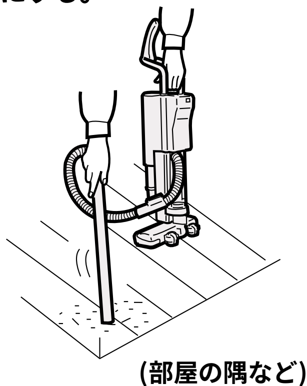
● ベッドの下や机の下などで、本体を上げてお掃除すると便利です。(8)

隅掃除スタイル

本体スイッチを「吸込み」にする。



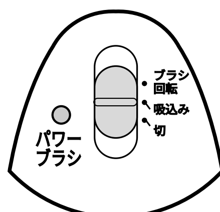
本体を床に置き、本体を支えてお掃除してください。
(ホースが伸びて本体が転倒し危険です。)



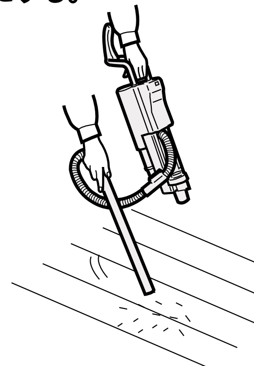
(部屋の隅など)

ハンディスタイル

本体スイッチを「吸込み」にする。



本体をしっかり持ってお掃除してください。





● ホースを本体にもどすときは、必ず本体スイッチを「切」にしてから取り付けてください。回転ブラシが回転し危険です。
(ホースをはずしたときにパワーブラシランプが点灯していると、ホースを元にもどすと回転ブラシが回転します。)



● はじめてお使いのときは、回転ブラシのかき出しでダストカップにじゅうたんの遊び毛などのごみが多く吸い込まれますので、早めにごみを捨ててください。徐々にごみが少なくなります。
● 吸込口を同じ場所で長く使ったり、じゅうたんや床・たたみに強く押し付けると、じゅうたんや床・たたみを傷めることがあります。
● 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動により、光沢の差がでることがあります。光沢の差がでたときは、水を含ませた布で拭き取った後、ワックス拭きをし、乾燥させてください。



● **一度に多量のごみ・ティッシュなどの大きいごみを吸わせないでください。内筒のメッシュやクリーニングリングへのごみのからみつきや、本体のごみ詰まりの原因になります。**
● 床・たたみでは、吸い込みの悪いごみの場合、「強」にしてください。
● 本体スイッチを「吸込み」のお掃除から「ブラシ回転」にすると、ダストカップにごみが一度に溜まり、「ゴミ捨て」位置にごみが溜まる前に吸わなくなることがあります。
そのときにはごみを捨ててください。(12)

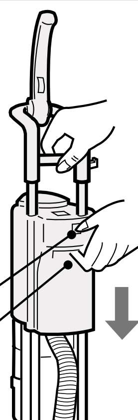
収納のしかた

手　順

1 **本体スイッチを「切」にする。**

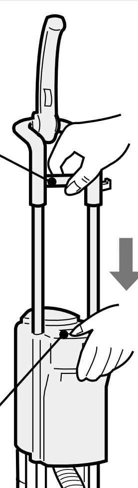
差込プラグをコンセントから抜く。

2 **本体と伸縮ハンドルを下げる。**

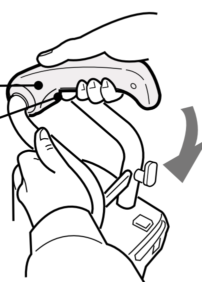


本体が上がっている場合、本体後部の本体とってを持ちながら本体昇降ボタンを押し、本体を降ろす。

伸縮ハンドルが伸びている場合、ハンドル伸縮ボタンを押しながらハンドルとってを押し下げる。
(本体が上がった状態ではハンドル伸縮ボタンは押せません。)

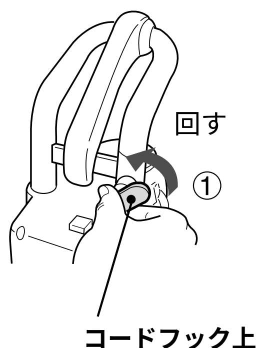


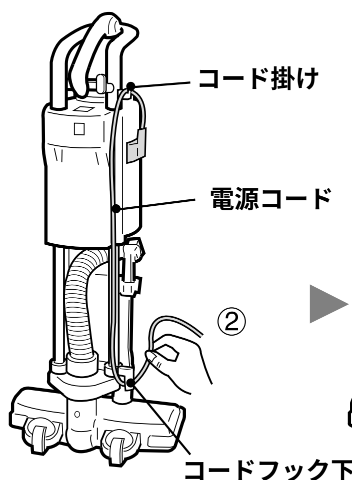
3 **ハンドル収納ボタンを押しながらハンドルを収納する。**

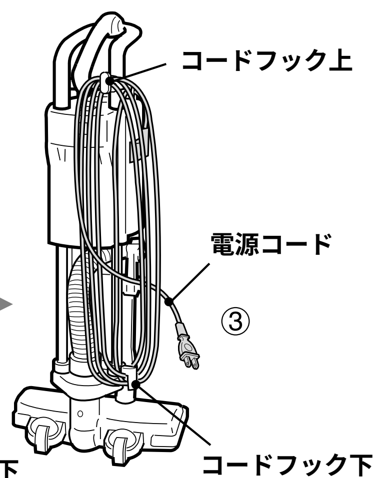


4 **電源コードを巻き付ける。**

①コードフック上を立てておく。
②電源コードを、コード掛けとコードフック下に掛ける。
③電源コードを、コードフック下とコードフック上に巻き付け、差込プラグを電源コードの間に巻き込む。





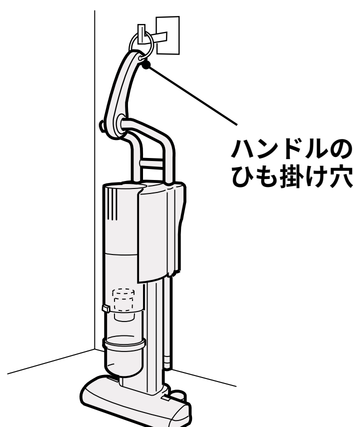




- ハンドルのひも掛け穴にひもなどを通し市販の「吊り金具」などに掛けて保管してください。

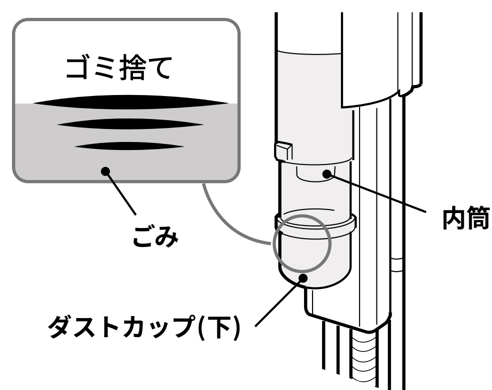


- 「吊り金具」などに掛けるときは宙吊りにしないでください。
吊り金具が抜け、倒れてけがや床面を傷付ける原因になります。
- 本体が倒れると危険です。とくに、お子様にはご注意ください。



ごみの捨てかた

- 衛生面から、お掃除のつどごみを捨てることをおすすめします。
- **ごみがダストカップ下の「ゴミ捨て」ラインまで溜まる前に、必ずダストカップのごみを捨ててください。**
  「ゴミ捨て」ラインを越えてそのまま使用を続けると、内筒のメッシュへごみが付着する原因になります。
- **ダストカップをはずすときに内筒のメッシュがクリーニングされます。**（13☞）
- 月2回は内筒とクリーニングリングの水洗いをしてください。
  （14☞）

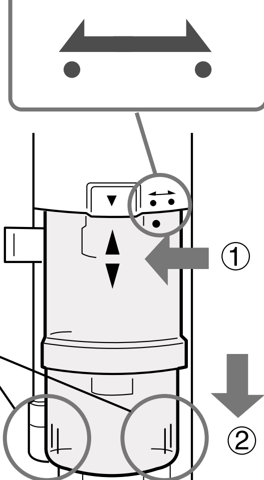


ダストカップを取りはずす

1 本体を収納状態にし(11☞ 1 2)ダストカップを、正面に向けて立てる。

2 ダストカップを左に回し、いちばん下まで引き下げる。

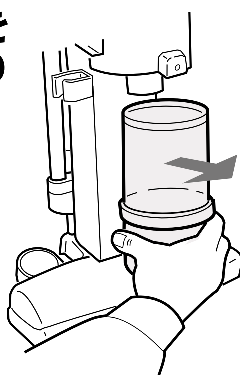
左手で本体を握りダストカップ下の左右指掛け部を右手でしっかり持ち、ダストカップ●印がふたの解除●印の位置にくるまで左に回しまっすぐいちばん下まで引き下げます。





- **必ずダストカップの指掛け部を握って解除方向に回してください。**

3 ダストカップを手前にゆっくりと引き出す。



4 ダストカップ上の中央とダストカップ下を回してはずす。

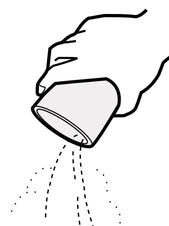




- ダストカップ上の上端を持って回すとネジが固くなり、はずしにくい場合があります。

5 ダストカップ内のごみを捨てる。

ダストカップの上と下に入ったごみを捨ててください。





- ダストカップ下のごみを捨てるときは、カップをごみ捨て面へ近づけ、カップをさかさまにし、静かに引き上げるようにすると、ほこりの舞い立ちが防げます。

6 ダストカップ上とダストカップ下を回して締める。

「カチッ」と鳴るまで締めてください。

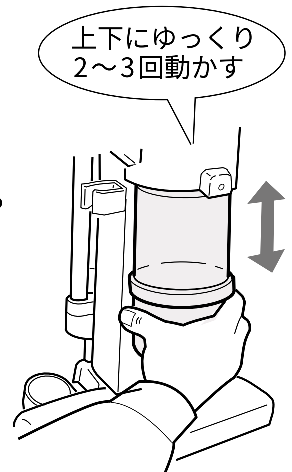




- ダストカップのねじ部のこじれがないようにクリックがあるまでしっかりと締めてください。

内筒のメッシュのクリーニングについて

①ダストカップをはずす動作とクリーニングリングが連動して、内筒のメッシュがクリーニングされます。
②メッシュに付着したごみを念入りに取る場合は、左手で本体を握り、ダストカップをしっかり持ち左に回してから、ゆっくり2〜3回上下させてください。なお、ダストカップを再び取り付ける場合はダストカップを上に上げて右に回してください。
③ごみの種類によっては内筒メッシュに付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回は内筒とクリーニングリングを水洗いしてください。(14☞)



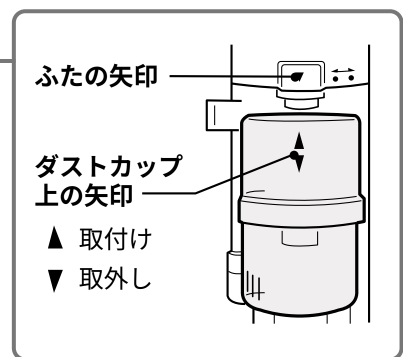


● ダストカップをいきおいよく上下させないでください。細かいほこりが飛び散る場合がありますので、ゆっくり動かしてください。

ダストカップを取り付ける

1 **左手で本体を握りダストカップ下の「ゴミ捨て」マーク側を正面に持ち、本体の凹部にダストカップの凸部をはめ込みます。**

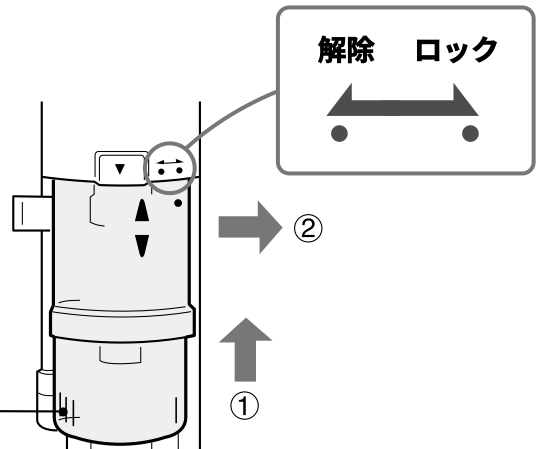




2 **左手で本体を握り、ダストカップ下の左右指掛け部を右手でしっかり持ち、まっすぐ押し上げ、ダストカップの・印がふたのロック・印の位置にくるまで右に回します。**



● ダストカップ上を持ってロック方向に回すと、ダストカップのねじがゆるみます。
必ずダストカップ下の左右指掛け部を握ってロック方向に回してください。





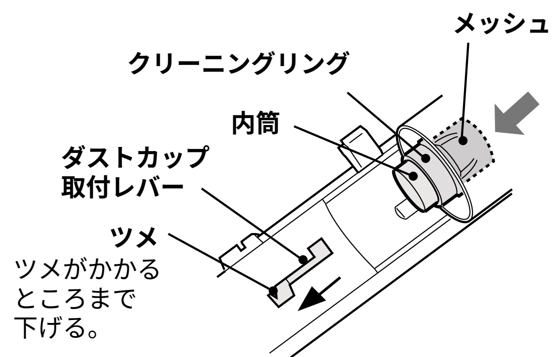
● ごみが本体(内筒の周り)に詰まっていると、ダストカップが取り付きません。この場合、お手入れ(14☞)をご覧になり、ごみを取り除いてください。



● ダストカップの凸部を本体の凹部にはめ込まずにダストカップを無理に押し上げないでください。
ダストカップ取付レバーが移動し、ダストカップが取り付けできなくなります。

解除方法

クリーニングリングをつまみ、内筒のメッシュが見えなくなるまで引き下げ、ダストカップ取付レバーを移動してください。



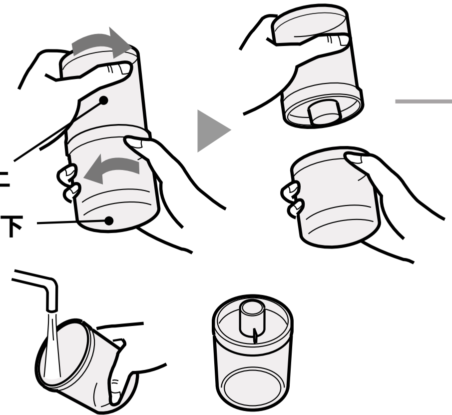
ごみの捨てかた

お手入れ

お手入れの際は、必ず本体スイッチを**「切」**にし、差込プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップは

ダストカップがほこりで汚れたときなど。



1 ダストカップ上の中央とダストカップ下を回してはずす。
中に溜まったごみは捨ててください。
(12☞ 5)

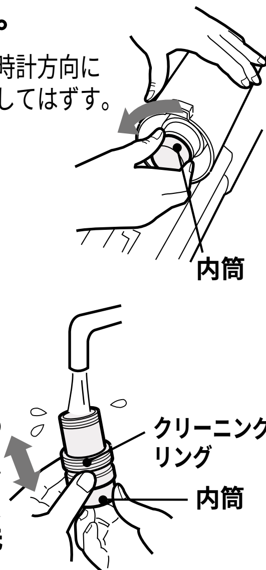
2 ダストカップを水洗いする。

3 まわりに付いた水を拭き取る。
柔らかい乾いた布で水滴を拭いた後、ダストカップの上と下を締めて取り付けます。

内筒とクリーニングリングは

ごみの種類によって内筒のメッシュが汚れる場合がありますので、**月2回、内筒とクリーニングリングの水洗いをしてください。また、内筒に大量のごみが付着したときも水洗いしてください。**

1 本体から内筒とクリーニングリングを回してはずす。
内筒とクリーニングリングを同時につまんで矢印方向に回してはずします。



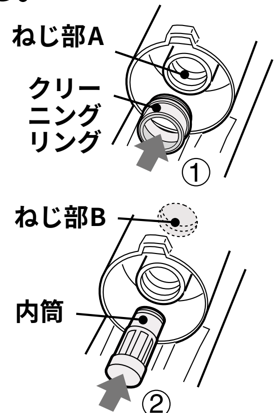
2 内筒とクリーニングリングを水洗いする。
水道水を流し込みながらクリーニングリングを上下させ、クリーニングリングを内筒からはずし、乾いた布で水滴を確実にとる。



床のワックス･油分などの付着で内筒のメッシュの汚れが落ちない場合(黄ばみや黒ずんでいる場合)は中性洗剤をご使用後、水洗いしてください。

3 内筒とクリーニングリングを本体に取り付ける。

①クリーニングリングねじ部を本体のねじ部Aにしっかりと締め付けます。
②内筒ねじ部をクリーニングリングの内側に差し込み、本体のねじ部Bにしっかりと締め付けます。

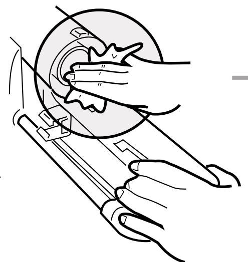




クリーニングリングをねじ部 A に取り付けていないと、内筒のメッシュ部にごみが詰まりやすくなります。必ずしっかりと締め付けてください。

本体(内筒のまわり)は

本体(内筒の周り)にごみが詰まったときなど。

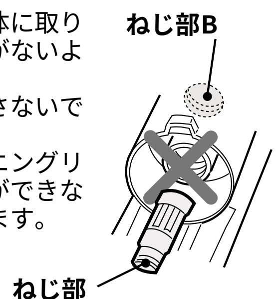


1 本体から内筒とクリーニングリングを回して取りはずす。

2 詰まっているごみを取り除いてから、内筒とクリーニングリングを本体に取り付ける。



- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- ダストカップの表面を傷めることになりますので、毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 内筒のメッシュを傷めることになりますので、毛の硬いブラシで洗わないでください。
- 内筒とクリーニングリングを本体に取り付けるときは、ねじ部のこじれがないようにしっかりと締めてください。
また、内筒のメッシュを強く押さないでください。
- 内筒ねじ部を手前にしてクリーニングリングに差し込むとねじ締め付けができないだけでなく故障の原因になります。



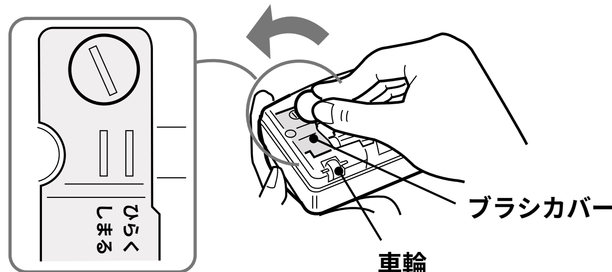
回転ブラシは ／ 糸くず・毛髪などがからみついたときなど。

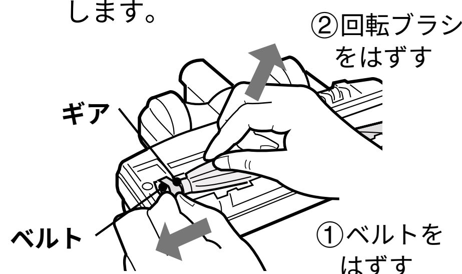
差込プラグをコンセントから抜いてから吸込口を裏返します。

1 ブラシカバーをはずして回転ブラシをはずす。

①ブラシカバーの溝にコインなどを入れ「ひらく」の位置まで回してブラシカバーをはずします。

②回転ブラシを少し持ち上げベルトをギアからはずし、回転ブラシをはずします。





2 回転ブラシや車輪に付いた糸くずや毛髪などを切って取り除く。

回転ブラシの汚れが目立つようなら水洗いした後、乾いた布で水を拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてください。
車輪は水を含ませた布で拭いてください。



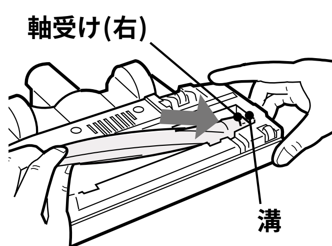
- 吸込口は水洗いしないでください。故障の原因になります。
- 薬剤・漂白剤や温水などを使用しないでください。
- 毛の硬いブラシで洗わないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。
- 回転ブラシに注油しないでください。プラスチックが割れる原因になります。

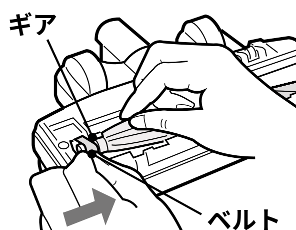
3 回転ブラシを付ける。

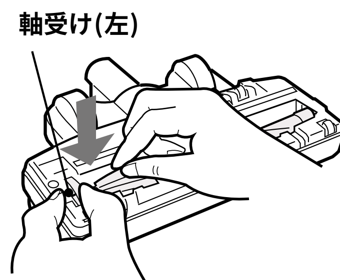
①軸受け(右)を溝に入れます。

②ギアにベルトをかけます。

③軸受け(左)を溝に入れます。





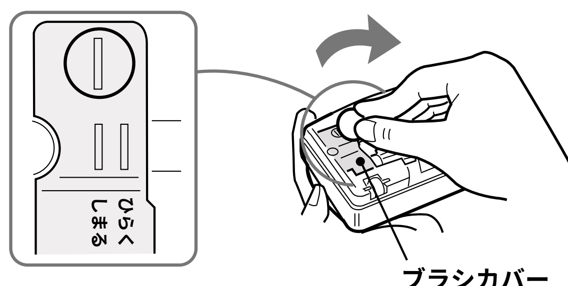


4 ブラシカバーを閉める。

①ブラシカバーの溝を吸込口裏面の凸部に掛けてブラシカバーを取り付けます。

②ブラシカバーの溝にコインなどを入れ、「しまる」の位置まで回して、ブラシカバーを閉めます。







- ブラシカバーを必ず閉めてから吸込口をお使いください。
- ブラシカバーの溝に爪を入れて回さないでください。けがをすることがあります。
- 糸くずやひもなどを吸い込ませないでください。回転ブラシがロックし、故障の原因になります。

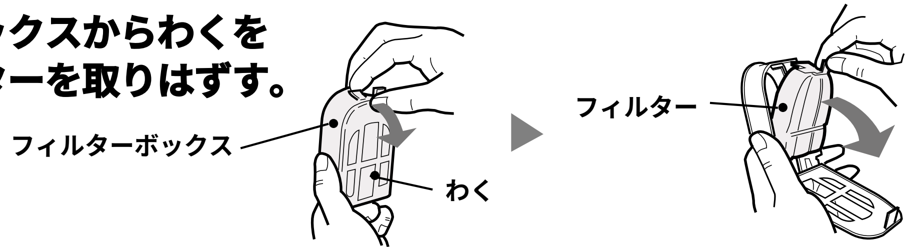
フィルターは

／ 月1回、水洗いしてください。非常に細かいごみがたくさん溜まると吸込力を著しく低下させる原因になります。

1 本体のふたをはずしフィルターボックス左右凸部を持って取りはずす。



2 フィルターボックスからわくを開いてフィルターを取りはずす。



3 フィルターを水洗い(押し洗い)する。

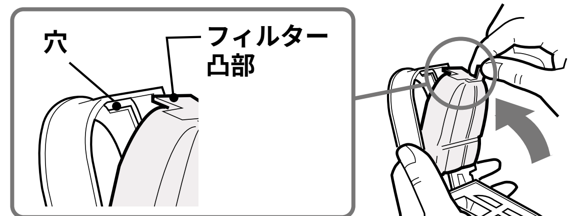
フィルターを押して水を切り、陰干しして乾燥させてください。



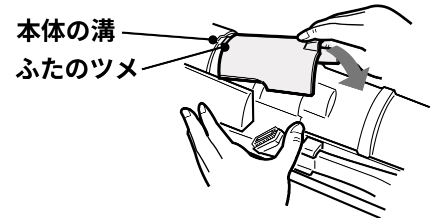
- フィルターの水洗い後は十分に乾燥させてください。
  水を含んだまま運転すると、モーターの故障の原因になります。
- フィルターを洗濯機で洗ったり、もみ洗いしないでください。
- フィルターをねじってしぼらないでください。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。



4 フィルターの凸部をフィルターボックスの穴に入れフィルターを取り付け、わくを閉める。



5 フィルターボックスを取り付け、ふたのツメを本体の溝に掛け閉める。





- フィルターは必ず所定の場所に取り付けてください。
  吸込力の低下やモーターの故障の原因になります。
- フィルターボックスを取りはずすときは、必ずフィルターボックスの左右の凸部を持ってください。わくをつまむと故障の原因になります。



わくをつままない。

本 体 は

／ 汚れが目立ってきたときに。

水または、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。ほこりが取れ、静電気も抑えられます。



- シンナー・ベンジン類は変質や変色しますので使わないでください。



- 排気口のフィルター・本体のHEPAタイプフィルターは、お手入れの必要はなく、取りはずしはできません。

故障かな？

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
● 本体スイッチを入れてもモーターが動かない	● 差込プラグがコンセントに差し込まれていますか。	● 差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
● 吸込力が弱い	● 内筒のメッシュが目詰まりしていませんか。 ● 本体(内筒の周り)にごみが詰まっていませんか。 ● フィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。(14,16)
	● ダストカップがごみでいっぱいになっていませんか。	● ごみを捨ててください。(12)
	● フィルターボックスが、確実に取り付けられ、ふたが閉まっていますか。	● 確認してください。
	● クリーニングリングがしっかり取り付けられていますか。	● クリーニングリングをしっかり取り付けてください。(14)
	● ホース･吸込口などにごみが詰まっていませんか。	● ごみを取り除いてください。
● 差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。	● コンセントの修理を販売店でご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。 差込プラグおよびコードは通常40℃程度の温度になりますが､異常ではありません。	● 延長コードをやめ､コンセントに直接差し込んでください。
● 吸込口の動きが悪い	● 車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 毛髪などを取り除いてください。
● ダストカップが本体に取り付かない	● 本体(内筒の周り)にごみが詰まっていませんか。	● 本体(内筒の周り)のごみを取り除いてください。(14)
	● ダストカップ取付レバーが移動していませんか。	● ダストカップ取付レバーをツメがかかるところまで移動してください。(13)

使用中に回転ブラシが止まる。
吸込口保護のために自動停止装置が付いています。約5分後に自動停止装置が解除され、再び使用できますが、その前に次の処理をしてください。

● 回転ブラシが回転しない	● 毛髪や糸くずなどがからんでいませんか。 ● 玄関マットなどをかみ込んでいませんか。	● 本体スイッチを｢切｣にして差込プラグを抜いてから回転ブラシに巻き付いたものを取り除いてください。(15)

以上の処置をしても異常のある場合は、｢保証とアフターサービス｣(18)をご覧ください。

仕　様

電源	100V　50-60Hz	質量	3.5kg (吸込口・電源コード含む)
消費電力	500W		
吸込仕事率	100W	寸法(mm)	幅254×奥行210×高さ658(収納時) 高さ1,060(使用時)
運転音	62dB		
集じん容積	0.6L	コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大値を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除の際は、ふさわしいポジションをお選びください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「故障かな?」(17)を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

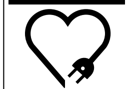
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ… お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　　)　　　ー



長年ご使用の掃除機の点検を!

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体ケースが変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **シャープ修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

● **修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
● **携帯電話／PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
● **FAX**を送信される場合は…………	(FAX)	043-299-3865	06-6792-3221

● **沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談 は、上記**「修理相談センター」**のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東 北 地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関 東 地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒330-0038	さいたま市宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 サービスセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東 海 地区	静　岡 サービスセンター	054-285-9340	〒422-8006	静岡市曲金6-8-44
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北 陸 地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚町4-103
近 畿 地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 サービスセンター	06-6794-3983	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神　戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中 国 地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四 国 地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九 州 地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■ 受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

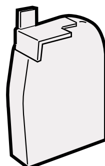
●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0112)

別売品

お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(希望小売価格は2002年3月現在のものです。)

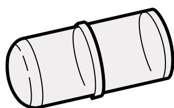
フィルター

フィルターボックス内に装備
400円(税別)
商品コード
2173440006



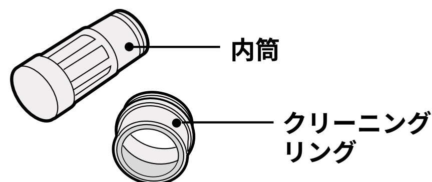
ダストカップ

2,400円(税別)
商品コード
2171370048



内筒クリーニングセット

1,300円(税別)
商品コード　2173950523



● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)	
● 修理のご相談は…	19ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は，環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。

PRINTED WITH SOY INK™

TINSJA295VBRZ 02CK ①